

大野中央病院 回復期リハビリテーション病棟 実績

1、退院患者数 (2026年1月～3月)

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数 70 名

② ①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数 70 名

③	② 状態患者の内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態	6	8.6%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折又は、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	62	88.6%
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	2	2.9%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は損傷後の状態	0	0.0%
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	0	0.0%

2、実績指数(前月までの6ヶ月間)各年度(4月、7月、10月、1月)に算出

実績指数 2026年4月

39.79